



にしさわりゅうえ 1966年東京都生まれ。95年妹島和世とともにSANAA設立。97年西沢立衛建築設計事務所設立。2010年SANAAとしてプリツカー賞受賞。代表作に〈豊島美術館〉〈十和田市現代美術館〉〈森山邸〉。軽井沢には〈軽井沢千住博美術館〉も。横浜国立大学大学院Y-GSA教授。



2階、北東に開けた大きな開口部から軽井沢の新緑を見下ろす客室「307」。室内の壁や床は無垢の岐阜産ヒノキ張り。入った瞬間からすがすがしい香りに包まれる。チェアはピエール・ジャンヌレ。

ARCHITECT_3

RYUE NISHIZAWA

西沢立衛の初の宿は、軽井沢の自然に寄り添う木造建築

伝統的な日本建築への敬意に満ちた宿を、西沢立衛が完成させた。
無垢のヒノキを使った客室から軽井沢の緑を眺め、
半屋外の回廊を歩き巡る。ここは自分だけの絶景に出会う場所。

photo_Satoshi Nagare text_Masae Wako editor_Ai Sakamoto
illustration_Yoshifumi Takeda



長野 | 軽井沢

ししいわハウス 軽井沢 No.03

Shishi-Iwa House Karuizawa No.03
Karuizawa, Nagano

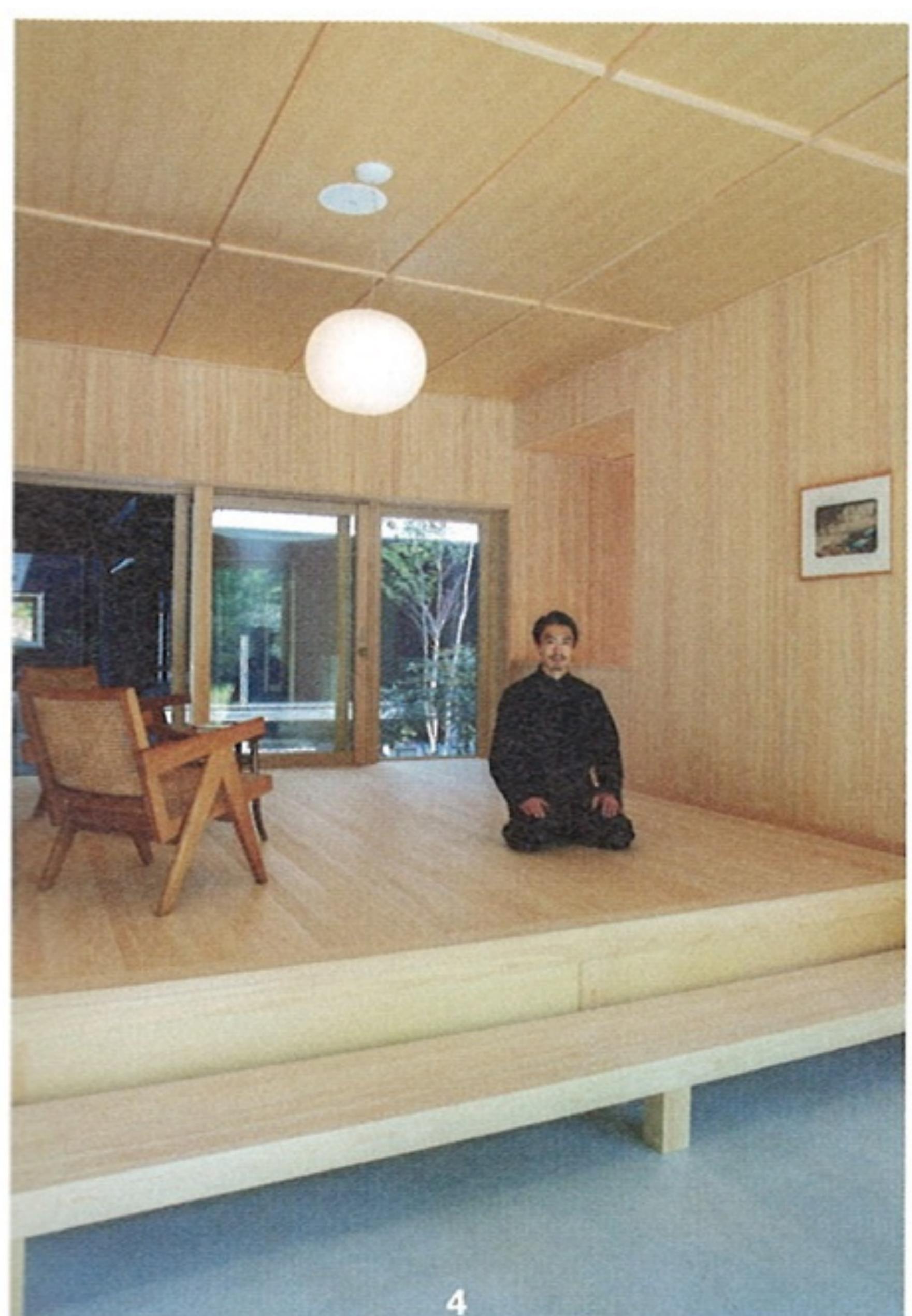
2023年6月オープン。国際的な建築家によるホテルプロジェクト「ししいわハウス軽井沢」の3作目。新幹線で東京駅から約1時間、軽井沢駅から車で約10分。●長野県北佐久郡軽井沢町長倉2147-40 ☎0267-31-6658。全11室。1泊朝食付き1室(2名まで)83,490円~。隣接する〈No.01〉〈No.02〉(共に設計は坂茂)の共用スペースも使用可能。食事は〈No.02〉のレストランで。

履行して点在する11の客室を半屋外の回廊がつなぐ構成。中庭を眺めながら歩くことで、次々と目の前の景色が変化する。母屋のほか、離れのヴィラとヒノキの浴槽を備えた貸切風呂もある。



1 各部屋と回廊が中庭を取り囲み、緑豊かな景色を共有する。「部屋、回廊、庭。建物と自然の関係性を、透明性を備えつつ明快に表しているのが日本の伝統建築の面白さ」と西沢。2 離れに位置する貸切風呂。浴槽はもちろん、天井や壁もヒノキ材。よしずを通した庭の緑が美

しい。3 アルネ・ヤコブセンのスワンチェアが並ぶ1階の共用ラウンジ。4 宿泊客を出迎える総ヒノキ張りのレセプション。ゲストは土間のエントランスで靴を脱ぐ。各部屋にはアート好きのオーナーによる版画コレクションが飾られている。ここには歌川広重の風景画。



4



3



2



上／幹線道路から奥まった場所に建つ宿を、隣接する緑地から見る。木々が垂直に立ち並ぶ「繊細な自然」に黒い外観が美しく溶け込む。下／庭を見下ろす小上がりスペースのある2階の客室「309」。家具や照明などインテリアも西沢がセレクト。長く滞在したくなる場所を意識した。